



メンバー表

関東大学対抗戦Aグループ 第8週

2023/11/05
14:00 Kick Off
熊谷

慶應義塾大学 (Host)			明治大学 (Visitor)		
合計得点	前半	後半	前半	後半	合計得点
					T
					G
					PG
					DG
					計

レフリー
大澤昂平 (関東協会)
タッチジャッジ
久保田行彦 (関東協会)

慶應義塾大学					
#	Pos.	氏名	資格学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	木村 亮介	4	173/103	慶應義塾普通部 → 慶應義塾高校
2	HO	中山 大暉	3	176/102	桐蔭学園中学 → 桐蔭学園高校
3	PR	岡 広将	4	173/107	世田谷区RS → 桐蔭学園高校
4	LO	シュモック オライオン	4	181/100	兵庫県RS → MountAlbertGrammarSchool
5	LO	中矢 健太	3	184/104	OTJラグビースクール → 大阪桐蔭高校
6	FL	樋口 豪	4	174/98	ニシカンJr.RFC → 桐蔭学園高校
7	FL	富田 颯樹	4	173/93	東毛ワイルドナイツRS → 慶應義塾志木高校
8	No.8	富永 万作	3	187/102	仙台RS → 仙台第三高校
9	SH	橋本 弾介	2	169/77	慶應義塾中等部 → 慶應義塾高校
10	SO	山田 響	4	174/82	明石Jr.RC → 報徳学園高校
11	WTB	佐々 仁悟	4	173/80	國學院大学久我山中学 → 國學院大学久我山高校
12	CTB	三木 海芽	4	167/83	徳島RS → 城東高校 (徳島)
13	CTB	永山 淳	4	188/94	國學院大学久我山中学 → 國學院大学久我山高校
14	WTB	大野 嵩明	4	177/80	慶應義塾中等部 → 慶應義塾高校
15	FB	今野 椋平	2	183/86	桐蔭学園中学 → 桐蔭学園高校
16	Re.	酒井 貴弘	4	169/98	慶應義塾中等部 → 慶應義塾高校
17		井上 皓介	4	176/106	神奈川DAGSRS → 慶應義塾高校
18		小松 秀輔	4	177/105	原中学 → 名古屋高校
19		浅井 勇暉	3	188/107	仙台高校
20		田沼 英哲	3	176/94	國學院大学久我山中学 → 國學院大学久我山高校
21		小城 大和	3	168/73	北嶺中学 → 北嶺高校
22		伊吹 央	2	176/81	慶應義塾普通部 → 慶應義塾高校
23		磯上 凌	3	172/81	茗溪学園中学 → 青山学院高等部

明治大学					
#	Pos.	氏名	資格学年	身長/体重	出身/所属
1	PR	床田 淳貴	4	178/102	田園RS → 桐蔭学園高校
2	HO	松下 潤一郎	4	172/99	太宰府少年RC → 筑紫高校
3	PR	為房 慶次朗	4	180/111	堺RS → 常翔学園高校
4	LO	山本 嶺二郎	4	191/111	西陵中学 → 京都成章高校
5	LO	佐藤 大地	3	183/100	古川RS → 國學院大学栃木高校
6	FL	最上 大尊	2	183/102	将軍野中学 → 仙台育英学園高校
7	FL	福田 大晟	3	173/95	豊田RS → 中部大学春日丘高校
8	No.8	木戸 大士郎	3	185/104	岬RSS → 常翔学園高校
9	SH	萩原 周	4	173/76	阿倍野中学・堺RS → 大阪桐蔭高校
10	SO	伊藤 耕太郎	4	176/85	藤沢RS → 國學院大学栃木高校
11	WTB	海老澤 琥珀	1	173/78	千歳中学 → 報徳学園高校
12	CTB	廣瀬 雄也	4	179/94	玄海Jr.RC → 東福岡高校
13	CTB	平 翔太	2	175/90	筑紫丘RCJS → 東福岡高校
14	WTB	安田 昂平	3	181/87	御所実業高校
15	FB	秋濱 悠太	3	174/85	練馬RS → 桐蔭学園高校
16	Re.	西野 帆平	2	176/104	吹田RS → 東福岡高校
17		中山 律希	4	169/108	真住中学 → 天理高校
18		古田 空	4	178/112	神奈川DAGSRS → 明治大学付属中野高校
19		物部 耀大朗	1	192/118	春日井RS → 中部大学春日丘高校
20		利川 桐生	2	181/101	勝山中学(大阪府) → 大阪桐蔭高校
21		登根 大斗	3	165/72	吹田RS → 御所実業高校
22		伊藤 利江人	1	173/72	千歳中学 → 報徳学園高校
23		東 海隼	2	181/80	神川中学 → 光泉カトリック高校

* 背番号の白抜きはキャプテン * 資格は F:外国籍, A:アジア, E:特別 * メンバーは変更になる場合があります。メンバーボードをご確認下さい。

『FOR ALL, FOR EARTH. 日本ラグビー協会は、いつも環境に配慮した活動をめざしています』